# 九学通信

http://www.kyugaku.ed.jp/

(1) 2015年2月7日　第111号

発行所／九州学院　〒862-8676 熊本市中央区大江5丁目2-1　TEL(096)364-6134　FAX(096)363-2576
発行人／阿部英樹　編輯人／小手川勲　印刷所／㈱河田印刷　熊本市南区近見8丁目5-105　TEL(096)353-1049


“Strive to discipline yourself and be a helpful,caring person.”

Kyugaku Journal

2014年度 年間聖句

知る力と見抜く力とを身に着けて、
あなたがたの愛がますます豊かになるように（フィリピの信徒への手紙　1章9節）

Your love may abound still more and more
in kowledge and all discernment,（PHILIPPIANS 1:9）

## 学校創立記念講演会
# 「命について考える」
### 講師にOBの福田稠氏（福田病院理事長）

九州学院は1910年の1月19日に国から学校設立が認可され、1911年の4月に開校しました。学院はこの日を創立記念日に定め、毎年記念講演会を開いています。

今年は1月19日(月)に、九州学院OBで県医師会会長、福田病院理事長の福田稠（S18回）先生をお迎えして「命について考える」という演題でお話をして頂きました。

先生は産婦人科医の立場から「命」の大切さについてパワーポイントを用いて熱く語られ、最後に「命より大切なもの。それは人智ではかりしれない。偉大な力、例えばキリスト教でいう神の存在のようなものがあることを常に思って生きて欲しい」と締めくくられました。

九州学院ホームページ（「九州学院」で検索）には福田先生の手記「九州学院への想い」が掲載されています。是非ご覧下さい。

## 全国優勝祝賀会を開催

2月6日、熊本ホテルキャッスルに約二百人が集い、九州学院中学・高校の全国優勝祝賀会が開催されました。

この祝賀会は、前年の11月の「熊本県私学振興会」（於・メルパルク）で表彰を受けた生徒や指導者の偉業を称え、毎年この時期に学校が主催して開いています。

（13年11月～14年12月まで）

### 高校

**■剣道部**

**全国高等学校総合体育大会　第61回全国高等学校剣道大会**
槌田　祐勢（2年）

**第36回大麻旗争奪剣道大会**
▽団体優勝
中村　仁（2年）
佐藤　祐太（2年）
富松　智郎（2年）
本間　渉（2年）
荒武　将汰（2年）
星子　啓太（1年）
梶谷　彪雅（1年）

**第43回魁星旗争奪全国勝ち抜き剣道大会**
▽団体優勝
山田　凌平（3年）
持原　光希（3年）
古田　智也（3年）
山本　冬弥（3年）
寺田　清貴（3年）
米村　丞史（3年）
佐藤　祐太（2年）

**第46回宮本武蔵顕彰高等学校剣道大会**
▽個人優勝
古澤正太郎（2年）
▽団体優勝
佐藤　祐太（2年）
黒川　皓平（2年）
荒武　将汰（2年）
富松　智郎（2年）
古澤正太郎（2年）
本間　渉（2年）

**学校剣道大会**
▽団体優勝
山田　凌平（3年）
持原　光希（3年）
古田　智也（3年）
山本　冬弥（3年）
寺田　清貴（3年）
米村　丞史（3年）

**第87回玉竜旗剣道大会**
▽団体優勝
山田　凌平（3年）
持原　光希（3年）
古田　智也（3年）
山本　冬弥（3年）
寺田　清貴（3年）
米村　丞史（3年）

**第23回全国高等学校選抜剣道大会**
▽団体優勝
山田　凌平（3年）
持原　光希（3年）
古田　智也（3年）
山本　冬弥（3年）
寺田　清貴（3年）
米村　丞史（3年）

### 中学校

**第13回全国小中学生宮本武蔵決定個人剣道選手権**
▽3年の部　優勝
今福　京冴（3年）
▽2年の部　優勝
渡邊　龍真（2年）
諸岡　昭徳（3年）
山口　幹人（3年）
勝本　将暉（3年）
小川　翔大（3年）
深水　皓斗（2年）

**第32回若鷲旗剣道大会**
▽団体優勝
深水　皓斗（2年）
渡邊　龍真（2年）
福田　敏樹（2年）
田中　英吾（2年）
末永　雄大（2年）
北山龍之介（2年）
本田　澪音（2年）

**■ダンス**

**キッズタッグダンスバトル全国決勝大会**
▽優勝
藤本　一喜（3年）

**第49回少年玉竜旗大会**
▽団体優勝
長尾　和樹（3年）
今福　京冴（3年）

**第49回全国道場少年剣道大会**

**第18回剣聖宮本武蔵顕彰全国小中学生大会**
▽団体優勝

**第25回神埼市長旗全国選抜中学生大会**
▽団体優勝

## 祝　春の選抜出場！

**4月17日㈮**
**九州学院大同窓会**
於:熊本ホテルキャッスル

## 真理はあなたたちを自由にする
－ヨハネによる福音書８章32節－

九州学院チャプレン（学校付牧師）
小副川 幸孝

1876（明治9）年1月30日、熊本洋学校の35名ほどの学生たちが花岡山で「奉教趣意書」と呼ばれる誓約書を交わし、やがて同志社大学の設立に大きく貢献しただけでなく、キリスト教会、教育、政治、文学、ジャーナリズムの世界で活躍していきました。九州学院の初代院長だった遠山参良先生も、熊本洋学校の最後の生徒でした。

そのことを覚えて、1月30日の早朝に花岡山で熊本バンド139周年記念祈祷会が行われ、今年は特に、理事長の長岡立一郎先生による奨励が行われました。

「熊本バンド」と呼ばれた彼らの熱意を思う時、「真理はあなたたちを自由にする」という聖書の言葉を思い起こします。彼らは、14～15歳で洋学校に入学していますが、「キリスト教を学んで、大変教えられ、学べば学ぶほど喜びが得られた。そこでキリスト教を人々に伝え、文明を知り、文化を得てほしいと願う」と格調高く「奉教趣意書」を書き起こしています。当時の束縛の多い社会の中で、まさに「真理はあなたたちを自由にする」という確信をもった人たちでした。そして、それは自由・自主独立の九州学院の校風をも形成してきました。真理に堅く立つ。そのことを覚えて力強く歩んでいきたいと思います。

## 学院が大切にするもの

九州学院 院長 阿部 英樹

創立104年目にあたる1月19日、福田稠氏（卒業生・県医師会会長）が、「命について考える」という演題で熱い思いを全校生徒に語られました。私たちは、与えられている命をどのようにとらえ、どう生きていくべきでしょうか。これは、一生問い続けていく課題です。

命について考える時に、キリスト教学校九州学院で学ぶ生徒たちには、「わたしの目にはあなたは価高く、貴く、わたしはあなたを愛する」（イザヤ書43：4）という聖書の言葉を、心に留めてもらいたいと願っています。この言葉は、神から見た私たちは、価値ある存在で貴く、一人一人が愛され、使命を与えられて、生かされているということを教えているからです。

九州学院では、聖書を通して誰もが貴い大切な存在であることを教えてきましたし、聖書の言葉を信じて歩む時に、たとえ試練のただ中にあっても、生きる力と希望が与えられることを語り続けてきました。私は、そのことを心から誇りに思っています。

一日の始まりの朝礼拝を大切にし、聖書の言葉を聞き、讃美歌を歌い、生徒・教職員一同祈りを共にして、教育のわざに励んでいきたいと思います。その積み重ねによって、共に命を尊ぶことを学び、生徒を愛し育てるための教育力を高めながら、建学の精神「敬天愛人」を実践していきたいと願っています。

今後ともたゆみない発展を続けていきたいと思いますので、皆様方のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

「昔主イエスの播きたまいし、いとも小さき生命の種。芽生え育ちて地の果てまで、その枝を張る樹とはなりぬ。」（九州学院の卒業式で歌う讃美歌234A）

母校でのチャペル成人式に180人
小副川チャプレンの司式で礼拝。
恩師からの祝辞も

## 宗教特別伝道講演会

# 神様の愛をあなたに

中学校　陣内大蔵氏
高校　山北宣久氏

恒例の宗教特別伝道講演会は、今年は中学校と高校と別の内容で行われました。中学は11月19日㈬の午後にブラウン・メモリアル・チャペルに牧師で音楽家の陣内大蔵氏、高校は11月21日㈮の午後に体育館に青山学院前院長の山北宣久先生をお迎えしてお話をお伺いしました。

陣内氏は音楽を通して中学生に素晴らしいメッセージを送っていただき、山北先生もユーモアあふれる語り口でミッション・スクールで学ぶ意義についてお話をされました。

また、11月21日㈮の放課後には、教職員を対象に「キリスト教の学校の教師であること」という演題で山北先生からご講話を頂きました。

## 育友会秋の講演会

### 「自律から自立へ」 禿陸上部監督が講演

10月24日㈮午後1時半より、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて恒例の九州学院育友会主催秋の講演会が開催され、約400人の保護者が参加しました。

今回は、禿雄進九州学院陸上部監督が「自律から自立へ」という演題で講演をしました。

開演に先立ち2時限、3時限目に中高とも授業参観も行われました。

## 寒さに負けず「あいさつ運動」(育友会)

毎週月曜日の朝は保護者の代表数名が校門に立って、「あいさつ運動」を行っています。

寒い朝も、クラス役員、吉本会長はじめ執行部役員らが並び、生徒一人ひとりに「おはようございます」と声かけをしています。

## きれいな海に魅せられて

交換留学生　丹波紗恵

オーストラリアに来て感じたことはいくつもありますが、中でも日差しが強いこと、海がきれいなこと、それになにより驚いたことはオーストラリア英語とアメリカ英語は違うということです。日本で学んでいる英語は基本的にアメリカ英語ですが、オーストラリア英語はアクセントや単語が独特なので、リスニングには少し自信があった私も始めはホストファミリーの話す簡単な単語も聞き取れずに苦労しました。

こちらの人達はビーチが好きなので、天気がいいとよく行きます。夏になるとよりたくさんの人がビーチに集まります。昼間に海に入ってクールダウンするのはもちろん、朝から散歩をしたり、夕陽が沈むのを見に行ったりします。海を初めて見た時、私はその美しさに思わず声を上げてしまいました。

以前はアメリカやカナダなどに憧れていましたが、今となってはもうオーストラリアが一番です。この留学を通して日本の良さも改めて知るいい機会になりました。残り少ない日々を大切にして最後まで全力で頑張りたいと思います。

# 友情は海を越えて

## ～韓国・文泰学園と交流22年～

九州学院は韓国・木浦（モッポ）市にある文泰（ムンテイ）学園と交流をはじめ、毎年、教師や生徒代表の訪問団や、中学校の修学旅行団がお互いの学校を訪問するなど、両校の親睦をはかっています。

### 高校生徒会が文泰学園を訪問

10月27日～30日、教職員3名と旧高校生徒会メンバーら生徒5名が、韓国・木浦(モッポ)市にある文泰（ムンテイ）学園を訪問しました。

一行は、文泰学園の生徒の家にホームステイしながら、学校を訪問し教師や生徒たちと交流をはかり、ソウルでの観光も行いました。

### 文泰学園から訪日研修団

また、11月4日～6日には学園からの訪日研修団（教師2名、生徒6名）が九州学院を訪問しました。

一行は、韓国でホームステイさせてもらった生徒の家に滞在し、親交を深め、市内観光などを一緒に楽しみました。

## 「熊本城新春の宴」 C・キーナン先生が花魁姿を披露

キャロリン・キーナン先生と元留学生エイドリアン・ワイネット氏

1月2日㈮、熊本城イベントの一環として行われた「熊本城坪井川園遊会新春の宴」にキャロリン・キーナン先生が花魁（おいらん）に扮して登場しました。先生は、米国ルーテル教会から派遣されている英会話教師で、この3月に2年の任期を終え帰国されます。

九州学院メモリアル
**ブラウンチャペルで！ トランペットとオルガン礼拝**

復活祭礼拝

村上俊也兄(トランペット)　吉田仁美姉(オルガン)

あの方はここにはおられない。復活なさったのだ。　マタイ28:6

**4月5日(日)10:30～**

**幸運の「卵」さがしをしよう！**

主催:日本福音ルーテル大江教会

## オーストラリアの姉妹校から交換留学生

1月27日㈫、インマヌエル・カレッジからの留学生ガネサン・アジュナ君が来日しました。

アジュナ君は、九州学院の生徒の家にホームステイ生活をしながら、来年の1月までの1年間日本語や文化を学びます。

インマヌエル・カレッジは南オーストラリア州のアデレード市にある、小学校から高校まで有する男女共学のミッション・スクールで、同校と九州学院は1990年に姉妹校関係を結び、これまでに多くの留学生を交換したり、研修団を相互に派遣してきました。

# 主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に

## 点灯式・燭火礼拝

12月1日㈪、正門近くでクリスマスツリーや樹々の電飾の点灯式があり、主の生誕の日まで毎夜、あたたかな灯がともされました。

また、12月22日にはホールでのキャンドルサービスには保護者や同窓生も参加し、礼拝の後のブラスバンドやトーンチャイムの演奏を楽しみました。

## 学校クリスマス礼拝・祝会

12月20日、中学生、高校生、教職員など約1500名が本学院体育館に一堂に会し、学校クリスマス礼拝・祝会が行われました。

トーンチャイム同好会の前奏で始まった第一部は、敬愛会や白羊会が中心となって聖書朗読、讃美歌斉唱などを行い、小副川チャプレンからクリスマスのメッセージが語られました。第二部では恒例のみどり幼稚園児による「聖劇」が上演されました。

礼拝の後、各教室で祝会が行なわれ、高校3年生は多目的ホールで、生徒たちの手による歌、ダンス、漫才などのバラエティーショーを楽しみました。

## 学校から恒例のクリスマスプレゼント

今年の学校からのクリスマスプレゼントは、九州学院ロゴ入りの特製のオリジナルクリアファイルでした。

### クリスマス献金についての報告

クリスマスの献金は479,838円でした。ご協力誠に有難うございました。贈り先は下記の通りです。

ルーテル連帯献金、Child Found、国境なき医師団、日本赤十字社、広安愛児園、釜ヶ崎喜望の家、ライトハウス、慈愛園、ルーテル社団

11月15日㈯、九学祭の一般公開が行われ、卒業生、他校の生徒さんなど多くの方々が詰めかけ、一日中大いに賑わいました。

キャンパスに各クラスやクラブや育友会などのお店が立ち並び、ポップコーン、お好み焼き、タピオカ、ワッフル、フランクフルトなどが飛ぶように売れました。

教室でのクラスや文化部の催し物もあり、歴史資料・情報センターで開かれた教職員、同窓生、保護者などによる「書画・写真展」もなかなか好評でした。

また、14日㈮は、校内発表があり、ステージで音楽やダンスのパフォーマンスが行われました。

# 盛んに各地で同窓会

## 東京九学会「2014定時総会・懇親会」を開催

10月25日㈯、関東地区の九州学院同窓生で結成する東京九学会（島本誠会長・S30）の「平成26年度定時総会・懇親会」が、千代田区の「学士会館」において開かれました。

東京在住の会員、新卒者など約110名のほかに、熊本からも阿部英樹院長や山崎恒雄同窓会会長ら6名が参加しました。

今年は同会の40周年にあたります。皆様のご参加を宜しくお願い致します。

現役大学生の近況報告

## 関西九学会 京都で野球部OB会

12月8日㈪、京都山科ブライトンホテルにおいて関西地区の九学野球部OB会の懇親会が開催されました。今回は春の選抜出場と全国制覇を祈願しての忘年会を兼ねた集いとなりました。

## 泗水九学会 家族ムードの懇親会

11月29日㈯、菊池市温泉通りの「寿し廣」に於いて、泗水九学会が開催されました。参加者は少数でしたが、家族のような温かい雰囲気の同窓会でした。

## 阿蘇中部支部九学会 懇親会に30人

12月5日㈮、阿蘇中部支部九学会の懇親会が、阿蘇市内牧の阿蘇プラザホテルにて行われ、学院や同窓会からの代表も含め30人余りが出席して大いに賑わいました。

同会は歴史も古く、厄入り厄晴れや還暦祝や忘年会などを含め年に数回集い親睦を深めています。

## 荒尾・玉名支部 BBQ大会に50人

11月2日㈰、九州学院同窓会荒尾・玉名支部の総会・懇親会が行われました。

今年は天候の都合で玉名松原海水浴場（玉名）での「地引網漁」は中止となり、近くで海苔販売を営む今村会員の倉庫の軒先で総会とBBQ大会が行われました。

地元の会員や家族の他、教職員代表や同窓会本部役員など約50名が参加して大いに盛り上がりました。

## 宅建九学会 母校で清掃奉仕

10月4日㈯、宅建九学会（九州学院同窓会の職域団体）が九州学院内外の清掃奉仕活動を行いました。

同会の正式な活動の一環として、朝8時半すぎから11時まで九州学院の敷地内外の清掃作業・除草作業を行いました。当日は中学校の入試説明会があり、きれいな学院を見ていただくことができました。

## 卒業生義務制教職員同窓会

1月5日㈪午後6時から交通センターホテルにおいて恒例の「九州学院卒業生（旧称OB）義務制教職員同窓会」が行われました。

この会は、義務制である小中学校をはじめ教育委員会やその他の教育機関に勤務する九州学院の卒業生と、本学院の教職員との間の情報交換と親睦を目的としたもので、年に一回この時期に行なわれています。

今回も約50人以上が参加し、楽しいひと時を過ごしました。

## 経済交流会が講演・新年会を開催

1月30日㈮、九州学院経済交流会（小杉康之会長・200人）の講演・新年会が、熊本ホテルキャッスルで行われ約90人が参加しました。

最初に秃雄進九州学院陸上部監督が講演を行い、陸上部、野球部、剣道部のそれぞれの監督に激励金が渡されました。

## 若手の会交流会を開催

10月31日㈮、セカンドサイト5F（中央区花畑町）で、九州学院同窓会若手の会が交流会を開催しました。

会場には約百名の会員が詰めかけ、交流を楽しみました。

同会が企画したブラウン・メモリアル・チャペルでの「成人式祝福礼拝」は、今年で二回目を迎え、新成人180名の他、教職員、保護者、同窓生など多数の参加がありました。

「若手の会」交流会で乾杯音頭の山崎同窓会会長

## 同窓会主催 「奨学生を励ます会」を開催

10月16日㈭、中間考査中の放課後正午から、九州学院会議室において恒例の同窓会主催「奨学生・給費生を励ます会」が行われました。

この日は、中高の奨学生、給費生50名をはじめ、吉岡友章同窓会育英奨学委員長、山崎恒雄同窓会会長、阿部英樹院長など計約80名が会議室に集い、同窓会が用意した弁当を共にしながら歓談のひと時を過ごしました。

吉岡委員長や山崎会長らの挨拶のあと、小副川幸孝チャプレンの食前の祈りで始まり、一段落ついたところで、生徒たちが一人ずつマイクを握り自己紹介をしました。

「医者になりたい」「弁護士になりたい」「東大にはいりたい」「科学者になりたい」など次々に夢を語る頼もしい奨学生に、温かい拍手が送られ和気藹々としたムードの中で会は無事に終了しました。

## KGマーク入りの「どら焼」を好評発売中！

和洋菓子手作り工房「大盛堂」（合志市須屋）では、KGマークが入った「どら焼」を受注販売しています。

〈問合せ先〉「大盛堂」（096－344－8124）

## その他の同窓会

| | | |
|---|---|---|
| 11月 | 3日 | 阿蘇郡市対抗ゴルフコンペ |
| 1月 | 16日 | 人吉・球磨九学OB会 |
| | 30日 | 県警九学会 |
| 2月 | 21日 | 小国郷九学会（予定） |
| 3月 | 4日 | 県庁九学同窓会（予定） |

## OBの拉致被害者 松木先輩の救出を！

12月21日㈰、熊本県庁地下大会議室において「北朝鮮拉致問題解決に向けた講演会」が開催されました。開会に先立ち北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」が上映され、内閣官房拉致問題対策本部事務局の総務・拉致被害者等支援室長今長岳志氏が講演を行いました。その後九学OBの拉致被害者松木薫氏（S24回）の姉の齋藤文代氏らが一日も早い救出を訴えました。

## 約百年前の入学記念樹 今も生き生きと

阿蘇郡南小国町にある樹齢約百年の銀杏の木は、高野喜則氏（旧中6回・大正10年卒）（昭和20年に沖縄で戦死）が九州学院中学校に入学した時に学校から贈られた記念樹です。まさに歴史の生き証人として毎年秋には黄金色の輝きを増し続けています。

この写真は、故高野氏の姪にあたる井野みゆき氏から寄せられたものです。

井野氏の夫洋一氏（S23回・故人）、双子の息子祐輔氏（S56回・プロゴルファー）、洋輔氏（S56回・プロキャディー）も九学OBのご一家です。

## 九学を語れば幸せ

### 東京久憎会（S6回）報告

昭和29年高校卒業（S6）首都圏在住者の会 東京久憎会は、12月6日茅場町パールホテルで忘年会を行いました。近年、“トシヨリに夜道はあぶなか…”ということで、正午開催になっています。現在会員30人、出席は20人でした。昭和23年中学入学者はたしか160人、12歳の少年が79歳になった今年、故郷を遠く離れた地で20人も集まる幸せを感謝しなければなりません。緒方会長の挨拶、今年4月に帰天した工藤正路君を偲んで黙祷、谷山幹事から活動報告、そして歓談、それぞれの近況報告と続きました。仕事の苦労話がなくなり、年中、何かにつけて会っていることもあってか、病気の話が手短かになった代わり、金婚式や孫の結婚の話も出始めています。今回の話題の中心は4月の久憎会60周年記念母校訪問の想い出でした。「生徒の元気のよか、皆、挨拶ばキチンとしよる」「こぎゃんよか学校はどこにもなか」「なして九学はなんでん強かっだろか」「九州学院出た…て言うたら、あの有名な学校ですか！て言われた」、誰も九学の話をするのが幸せなんです。「オイ、来年の久憎会海外旅行はどぎゃんなっとっと」「ハイ、熊本とも相談しときます」で熊本弁飛び交う歓談はお開き。

今年のサプライズは、小手川先生にお骨折りを頂いて合志大盛堂から取り寄せた“九州学院どらやき”のおみやげ。“甘かもんは食わんぞ”なんて言う者は一人もなく、皆幸せに持って帰りました。（尾上　賢 記）

## 平成27年度 九州学院大同窓会

日時／平成27年4月17日（金）
PM6:00受付・PM6:30総会／PM7:00懇親会（予定）
会場／熊本ホテルキャッスル TEL.096-326-3311
お問い合わせ ― 九州学院同窓会事務局 TEL.096-366-4533

※会費については、後日実行委員会で決定します。
詳細についてはホームページをごらんください。

# 羽ばたく同窓生
## ～いろいろな分野で活躍～

### 箱根駅伝一区快走 往路優勝に貢献 久保田和真氏（S64回）

1月2日、東京・大手町から神奈川県箱根町までのコース（5区間）で行われた、第91回東京箱根間往復大学駅伝の第一日目、久保田和真選手（S64回・青山学院大3年）が1区を走り、首位と僅差の2位でタスキを繋ぎました。

久保田選手の好発進で波に乗った青山学院大学は、一度は順位を落としながらも5区でトップに立つと、後続に約5分の大差をつけてゴールして往路優勝を果たしました。

また全国都道府県駅伝大会でも3区で首位に立つ力走をみせました。

高校時代は全国駅伝競走大会の花の1区での区間賞をはじめ、多くの全国大会で活躍しましたが、大学進学後は膝の故障で手術を受け、一時は選手生命が危ぶまれるなど苦労を重ねました。それだけに今回の快走はまさに「復活」を象徴するものです。

### 肥後銀行制服をデザイン 田山淳朗氏（S25回）

九州学院の制服はもとより、全日空の制服などを手掛けたデザイナーの田山淳朗氏（S25回）が、肥後銀行の制服をデザインしました。

現在の同行の制服は6年前の田山氏の作品で、今年7月の創立90周年に合わせてのリニューアル、1月24日に市民会館崇城大ホールでの研修会でお披露目されました。

上品で爽やかな雰囲気の仕上がりで、好評のようです。

### 全日本剣道 西村5段初の4強 西村英久氏（S59回）

11月3日、東京・日本武道館で行われた、剣道日本一を決める第62回全日本選手権は、64人によるトーナメントで争われ、九州学院OBの西村英久5段（S59回・熊本県警）が、初の4強入りしました。

2連覇を狙った内村良一6段（S51回・警視庁）は3回戦で惜しくも敗退しました。

### 長崎国体ボクシング 青年F級準優勝 堤　聖也氏（S66回）

10月17日、第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」ボクシングの成年フライ級で、九州学院OBの堤聖也選手（平成国際大1年）が準優勝しました。

堤選手は九学在学中にインターハイなどで上位入賞の活躍をしました。「国体決勝では三連覇中の強豪を相手に果敢に攻めたことは評価出来きますし、素材がいいのでこれからが楽しみです。」（木庭浩一九州学院ボクシング部監督談）

### プロ野球 オリックスに入団 小田裕也氏（S60回）

2014年度のドラフトでオリックスから指名を受けていた小田裕也選手（S60回・日本生命）が同球団への入団を決めました。小田選手は「走塁、肩、守備力にさらに磨きをかけ、センターにこだわりたい」と意気込みを語っています。〈172センチ、75キロ、右投げ左打ち、背番号は50〉

### 熊本県科学展熊本教育センター賞を受賞 上田起徳氏（S59回）

第74回熊本県科学展の審査会で上田起徳（かみだたつのり）氏（S59回・阿蘇西原中勤務）の『菌類・細菌類の教材化に向けて』という研究論文が「熊本県教育センター賞」を受賞しました。

県内の小中高校の児童・生徒、教職員ら約6万5千件の応募の中から地区の審査を通過した114件から、さらに厳選されての同賞受賞となりました。

### 2015NHK大河ドラマ「花燃ゆ」に出演 高良健吾氏（S58回）

1月4日(日)にスタートした、2015年のNHK大河ドラマ「花燃ゆ」に、九州学院OBの高良健吾氏（S58回）が松下村塾塾生の高杉晋作役で出演しています。

「花燃ゆ」は萩の貧しい武家に生まれた文が、破天荒な兄・松陰の影響を受けて成長し、塾生たちや家族とともに幕末の動乱を生き抜く物語です。

是非ご覧下さい。

## 新町獅子保存会の獅子頭を制作
### 厚賀新八郎氏（S14回・人形師）

九州学院OBの人形師・厚賀新八郎氏（S14回）は、昨年末に熊本新町獅子保存会から制作を依頼された新しい獅子頭を完成させました。

この獅子頭は市無形民俗文化財に指定されている獅子舞に使われるもので、30年近く前に作られた獅子頭の造形に使用されている和紙が傷むなどしていたため、新調されたものです。

厚賀氏は熊本の郷土民芸「おばけの金太」の製作者であり、普段作っているものとは違って大きな獅子頭の仕事は大変だったようです。先代が作った木型を用いて紙を幾重にも接着していく工程を中心に、まさに心血を注いでの作業は出来あがるまでに1年を要しました。「大変な苦労の末に完成させただけに実に嬉しいです」（厚賀氏）

## 高校剣道部 西日本スポーツ賞、熊日スポーツ大賞

全国高校選抜大会、全国高校総体、玉竜旗の三冠を獲得した九州学院高校剣道部（男子）（米田敏郎監督、選手7人）に、「第60回西日本スポーツ賞」が贈られました。同賞は、スポーツ界に足跡を残した九州・沖縄の個人や団体、スポーツ振興に寄与した功労者に贈られるもので、1月25日、福岡市・天神のエルガーラホールで行われた贈呈式で、3団体、4個人が表彰を受けました。

また、同部は二年連続で「熊日スポーツ大賞」に輝き、1月17日に熊本日日新聞本社（世安町）で行われた贈呈式で、賞状やメダルが贈られました。

同スポーツ賞は、「国内外の各種スポーツ大会で顕著な活躍をしたチームや選手、指導者を称える」もので、毎年この時期に発表されます。

賞の内訳は大賞1団体、特別賞4個人、特別奨励賞3個人、奨励賞6団体13個人、指導者賞1個人となっています。

なお、今回「奨励賞」を受賞した「剣道・熊本県チーム（男子）（亀井徹監督、選手7人）」は、監督以下全員が九州学院剣道部OBであり、現役、OBの同時受賞の快挙となります。

## 池端・宮本選手 パンパシ、アジア大会報告激励会

1月17日(土)、熊本ホテルキャッスルにおいて、昨年夏のオーストラリアのパンパシフィック選手権、韓国・仁川でのアジア大会で好成績を残した池端宏文選手と宮本靖子選手の両大会の報告会、および激励会が開催されました。

会場には熊本県や九州学院の水泳競技関係者等が多数詰め掛け、二人の労をねぎらい、これからの活躍を期してエールを送りました。

なお、宮本選手が試合で来られないため、お父様が代理で参加されました。また、ローマ五輪（1960）、東京五輪（1964）の二大会に水泳・バタフライで出場した、吉無田春男氏（S10回）も臨席。「リオや東京オリンピックで是非メダルを取って欲しい」と激励しました。

激励のあいさつに立つ吉無田氏

## 芸術・学術面でも活躍

### 熊日のコンクール 大津山さん熊本県賞

12月14日(日)、男女共同参画センターはあもにいで行われた第47回熊日学生音楽コンクール（熊日主催、日本製紙協賛、ANA協力）のピアノ部門の本選で、大津山優さん（2年）が、熊本県賞に輝きました。また、九州学院中学校1年の永田朝久君も優良賞に選ばれました。

大津山さんは九中の出身で現在は高校のブラスバンド部に所属し、ピアノの他にパーカッションなども担当しています。

### 英語甲子園「E－1グランプリ2014」優秀賞に市山さん

昨年行われた「E－1グランプリ2014」において、市山爽夏さんが高校三年生の部で、優秀賞に選ばれました。また、優良賞に安藤風さん、緒方ゆいさん、下川友希さんの3人が選ばれました。

九州学院勢が上位を独占していますが、その応募総数は全国から1，198作品に上り、厳正な審査の結果選ばれたもので、まさに快挙と言えましょう。

――・――

### 田山淳朗氏（S25回）のコンテスト 藤本さんに奨励賞

10月18日(土)、「第11回田山淳朗高校生ファッション画コンテストin九州・沖縄」の優秀作品の表彰式が行われ、二年生の藤本葵さんが奨励賞を受賞しました。

九州学院の卒業生でもある田山淳朗氏（S25回）から後輩の藤本さんに直接表賞状が手渡され、同氏による「特別授業」も行われました。

――・――

### JBAソロコンテスト（トランペット）で 竹内新乃さん金賞

1月18日(日)、松橋町の「ウイングまつばせ」で行われた第10回JBAソロコンテスト熊本県大会の金打楽器部門でトランペットを演奏した竹内新乃さん（高1）が、見事金賞を受賞しました。

## 九州学院みどり幼稚園
# 「イエスさまの愛に促されて」

みどり幼稚園・幼児園園長
九州学院理事長　長岡立一郎

みどり幼稚園・幼児園は毎週月曜日の朝、まず全園児の礼拝から始まります。この礼拝をする場所は、年長（ゆり組）の教室なのですが、教室の教壇（聖壇）の壁には有名なフランツ・チゼック（1865～1893年、オーストラリアの美術教育家）の聖画が掲げられています。この絵は子どもたちと向かい合って優しく接しておられるイエスの姿が描かれています。子どもたちは毎日、この絵に、なにげなく向かい合い、イエスの愛を感じつつ、園生活を過ごしています。この絵はかつて神水幼稚園の園長をされていた徳永好子先生が「幼児を受け入れるイエスさまを描いたチゼックの聖画こそキリスト教保育の指針」との思いから、これを模写し、私たちの幼稚園にも寄贈してくださったものです。

子供達を愛して下さるイエス様（フランツ・チゼックの聖画）
（聖書マルコによる福音書10章14）

イエスさまの愛に促され、その愛によって育む保育・教育こそキリスト教保育の原点だと思っております。

さて、みどり幼稚園は昨年の11月22日の土曜日に創立90周年を迎えました。午前中に記念礼拝と式典を九州学院ブラウン記念チャペルで行い、ささやかな祝賀会を園舎2階で開催いたしました。総勢270名の方々が集ってくださり、盛会のうちに終えることができました。今日まで多くの方々に覚えられ、支えられてきたみどり幼稚園であることを肌で感じ、感謝の時を過ごしました。

みどり幼稚園もいよいよ、この4月から幼保連携型の認定こども園として歩み出そうとしています。今後とも皆様方のお祈りとお支えをいただければ幸いです。

## 進路室だより
### 高3進路中間報告～
# ほぼ4分の3が進路決定！
## ～今年も同志社大は指定推薦枠は20名以上～

1月末現在で、今年度の推薦入試、AO入試はほぼ終了した。先日センター試験が行われ、これから私立大、国公立大の一般入試が行われる。国公立大二次試験は、特進コースを中心に約50名が受験する。健闘を祈りたい。

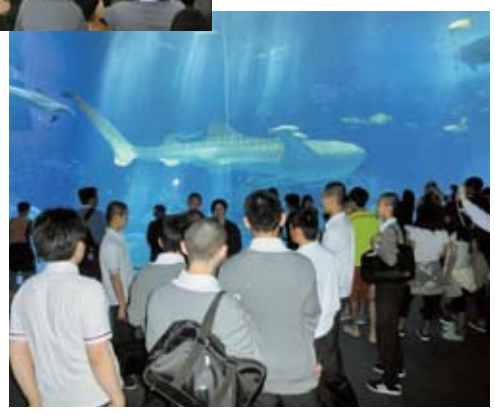
さて、現3年生344名のうち、1月末時点での合格状況は、大学校1名（防衛大）、四年制大学216名、短大6名、海外大学1名、専門学校27名、就職内定6名（企業2、公務員4（自衛官3、警察官1））で、延べ257名（合格者実数255名）となっており、今年度は専門学校、就職の割合が例年より少ない。なお主な大学の合格者は次の通り。

国公立大（熊本大2、鹿屋体育大、北九州市立大、宮崎公立大）、私立大211名（函館大2、早稲田大1、青山学院大2、亜細亜大、國学院大、国際基督教大、駒澤大、専修大4、創価大2、中央大、帝京大4、東海大3、東京女子大、東洋大5、日本大3、日本体育大3、日本文化大2、法政大5、明治大2、明治学院大3、立教大2、立正大3、麻布大、神奈川大2、関東学院大6、名古屋学院大3、京都産業大2、同志社大12、大阪芸術大2、関西大、桃山学院大、関西学院大5、神戸女学院大、九州産業大7、久留米大、西南学院大5、中村学園大、福岡大15、福岡女学院大、長崎国際大2、九州看護福祉大5、九州ルーテル学院大6、熊本学園大34、熊本保健科学大3、崇城大6、平成音楽大2、別府大2、立命館アジア太平洋大2、など）。　（進路指導部長　坂田　孝）

# 九中コーナー

## 九中二年生が沖縄に研修旅行

11月4日㈫～7日㈮、3泊4日の日程で沖縄研修旅行に行ってきました。太平洋戦争で地上戦が行われた沖縄の歴史を学ぶ平和学習、沖縄の琉球文化や習俗に触れる体験学習、亜熱帯の自然や美ら海水族館での学びなど、充実した楽しい研修内容となりました。



## 藤本君がダンスの全国大会で優勝！

藤本一喜君（3年）は、11月2日に東京で行われたキッズタッグダンスバトル・スプラウト2on2で優勝。先の全国優勝祝賀会で表彰されました。

## 市中体連駅伝大会に初参加！

10月21日㈫、フードパル熊本周辺を会場に、熊本市中体連駅伝大会が開催されました。九州学院中学校は、久しぶりに参加した9月の市中体連陸上大会に続き、駅伝大会にも、男女とも、初めて参加しました。1、2年生を中心に選抜されたメンバーで、短い練習期間にもかかわらず、よく頑張りました。結果は、男子が50チーム中43位、女子も46チーム中43位で、来年につながる健闘ぶりでした。

## 学友会活動成績（10月14日～2月6日）

### 剣道部

**平成26年度近藤杯争奪剣道大会**（10月18日）
〈愛知・小牧アリーナ〉
▽中学生の部　団体　2位

**平成26年度菊池十八城攻防少年剣道大会**（10月18日）
〈菊池市総合体育館〉
▽中学生の部　団体　優勝

**平成26年度熊本県下中学校剣道新人戦大会**（11月1日）
〈菊池市総合体育館〉
▽団体の部　3位

**第8回熊本神泉会旗争奪九州選抜少年剣道練成大会**（11月23日）
〈合志ヴィーブル〉
▽中学生の部　団体　優勝

**第50回熊日杯県下段別剣道選手権**（11月24日）
〈菊池市総合体育館〉
▽男子　初段　深水　皓斗（2年）
優勝　諸岡　温子（2年）
▽女子　初段　諸岡　温子（2年）
優勝　諸岡　温子（2年）

**第9回宇城市少年剣道大会**（11月30日）
〈熊本県立松橋高校体育館〉
▽中学生男子の部　2位
優勝　米田　遥香（3年）
中村　咲耶（3年）
諸岡　温子（2年）
▽中学生女子の部
優勝　米田　遥香（3年）
中村　咲耶（3年）
諸岡　温子（2年）

**第38回吉田旗争奪泗水町少年剣道大会**（12月13日）
〈泗水町体育館〉
▽中学生の部　団体　優勝

**第14回南風旗争奪剣道大会**（12月21日）
〈天草市牛深総合体育館〉
▽中学女子の部
2位　米田　遥香（3年）
中村　咲耶（3年）
諸岡　温子（2年）

**第32回若鷲旗剣道大会**（12月28日）
〈兵庫県立武道館〉
▽男子の部　優勝

**第23回広安剣友会個人剣道選手権大会**（12月23日）
〈益城町総合体育館〉
▽中学2年の部
2位　深水　皓斗（2年）
3位　田中　英吾（2年）
3位　渡邊　龍真（2年）
▽中学1年の部
3位　米田好太郎（1年）

### 柔道部

**第58回県下中学校男子新人柔道練成大会**（11月1日）
〈山鹿市総合体育館〉
優勝
**第20回県下中学校女子新人柔道練成大会**（11月1日）
〈山鹿市総合体育館〉
優勝
**第4回県下中学校新人体重別選手権柔道大会**（11月2日）
〈山鹿市総合体育館〉
▽男子90キロ超級
3位　園田　陸斗（1年）
▽男子90キロ級
3位　吉村　卓也（2年）
▽男子81キロ級
2位　工藤　樹希（2年）
▽男子73キロ級
優勝　赤星遼太郎（2年）
2位　宮本　和志（1年）
▽女子70キロ級
優勝　酒井　美奈（2年）
3位　工藤　紗愛（1年）
▽女子52キロ級
2位　上田　玲巳（2年）
▽女子48キロ級
2位　園田　華菜（1年）

### 空手道部

**船越義珍杯第13回少年世界空手道選手権大会**（10月17日）
〈日本武道館〉
▽14歳女子組手の部
3位　西山　結愛（2年）

**第9回熊本県中学生空手道大会**（11月30日）
〈大津総合体育館〉
▽女子団体組手
優勝　平井　佑希（2年）
西山　結愛（2年）
池部　真帆（1年）

### チアダンス部

**USA Regional Competitions 2015**（1月10日）
〈益城総合体育館〉
▽Pom Small　優勝

### 弓道部

**第22回熊本県中学校新人弓道大会**（11月1日）
〈熊本市南部総合スポーツセンター弓道場〉
▽1年男子の部
3位　清田　公睦（1年）

**平成26年度熊本市民スポーツフェスタ冬季大会**（12月7日）
〈熊本市南部総合スポーツセンター弓道場〉
▽小・中学生の部（個人戦）
優勝　清田　公睦（1年）

### 水泳部

**平成26年度熊本県秋季選手権水泳競技大会**（10月18・19日）
〈アクアドームくまもと〉
▽男子50m平泳ぎ
中学生の部
1位　木村　優太（3年）
▽男子100m平泳ぎ
1位　木村　優太（3年）
▽男子200m平泳ぎ
1位　木村　優太（3年）
▽男子50m自由形
1位　木村　優太（3年）
▽男子100m自由形
1位　木村　優太（3年）
▽男子50m背泳ぎ
2位　木村　優太（3年）
▽男子50m背泳ぎ
1位　原田　拓武（2年）
▽男子100mバタフライ
2位　原田　拓武（2年）
▽男子200mバタフライ
1位　原田　拓武（2年）
▽女子50m平泳ぎ
1位　緒方　温菜（1年）
▽女子100m平泳ぎ
1位　緒方　温菜（1年）
▽女子200m平泳ぎ
1位　緒方　温菜（1年）
▽男子200mバタフライ
1位　原田　拓武（2年）
2位　澤村　英輔（3年）
▽女子50m平泳ぎ
2位　緒方　温菜（1年）

**第21回熊本県春季選手権水泳競技大会**（1月10・11日）
〈アクアドームくまもと〉
中学生の部
▽男子100m自由形
2位　木村　優太（3年）
▽男子50m背泳ぎ
2位　原田　拓武（2年）
▽男子50m平泳ぎ
1位　木村　優太（3年）
▽男子100m平泳ぎ
1位　木村　優太（3年）
▽男子200m平泳ぎ
1位　木村　優太（3年）
▽男子200mバタフライ
1位　原田　拓武（2年）
2位　澤村　英輔（3年）
▽女子50m平泳ぎ
2位　緒方　温菜（1年）
▽女子100m平泳ぎ
〔13～14才〕
▽男子50m自由形
3位　田代健太郎（1年）
▽男子100mバタフライ
2位　田代健太郎（1年）
▽男子200mバタフライ
1位　原田　拓武（2年）
15才以上
▽男子100m平泳ぎ
3位　木村　優太（3年）
▽男子200m平泳ぎ
1位　木村　優太（3年）
▽男子50mバタフライ
2位　原田　拓武（2年）
〔13～14才〕
▽女子100m平泳ぎ
1位　緒方　温菜（1年）
▽男子50m自由形
3位　緒方　温菜（1年）
▽女子200m個人メドレー
3位　緒方　温菜（1年）
▽女子400m個人メドレー
3位　緒方　温菜（1年）

### その他の大会入賞者

**第41回熊本県私立中学校英語暗唱大会**（10月21日）
〈尚絅大学〉
▽3年の部
2位　西　倫太朗（3年）
▽2年の部
1位　内橋　和希（2年）
土井　奏惠（2年）
▽1年の部
2位　福原　大喜（1年）
河田莉里花（1年）

**第58回JA共済全国小中学生書道コンクール熊本県大会**（10月25日）
▽条幅の部
銅賞　緒方　公星（3年）

**熊本市地区別中生連弁論大会**（10月31日）
〈健軍文化ホール〉
優良賞　徳本　櫻子（1年）

**第47回熊日学生音楽コンクール**（12月14日）
〈熊本市男女共同参画センター「はあもにい」〉
▽ピアノ部門中学生の部
優良賞　永田　朝久（1年）

**熊本西税務団体長協議会主催「小・中学生税についての作品」**
▽習字の部
熊本小売酒販組合理事長賞
福田　裕理（1年）

# 学友会活動成績（10月16日～2月7日）

## ハンドボール部

**第43回九州選抜ハンドボール県予選大会**（12月25日）
〈山鹿市総合体育館〉
優勝

**九州選抜ハンドボール大会**（2月7日）
〈佐賀県総合体育館〉
5位
全国高校ハンドボール選抜大会出場決定

## ソフトテニス部

**県下高校学校対抗ソフトテニス八代大会**（11月1日）
〈八代コミュニティ広場〉
女子団体 3位

## テニス部

**県高校冬季ダブルステニス選手権大会**（1月11～12日）
〈パークドーム熊本〉
▽Aクラス
優勝 大海 朋佳（2年）
林 成美（2年）
▽Cクラス
3位 荒木 路子（1年）
米岡 佳純（1年）

## チアダンス部

**チアリーディング&ダンスチャンピオンシップ2015〈USA〉**（1月10日）
〈益城町総合体育館〉
▽高校生編成Song Pom・Medium部門
1位

## 水泳部

**熊本県秋季選手権大会**（10月18・19日）
〈アクアドームくまもと〉
高校生以上男子
▽50m自由形
1位 堀田 諒（2年）
▽100m自由形
2位 東 千尋（1年）
▽50m平泳ぎ
3位 下田 晴也（1年）
▽100m平泳ぎ
1位 鮫島 悠輔（2年）
▽50mバタフライ
1位 荒木 大生（1年）
▽100mバタフライ
2位 下田 晴也（1年）
3位 堀田 諒（2年）
▽200m自由形
3位 古本 怜（1年）
▽200m背泳ぎ
1位 川端 優太（1年）
▽200m個人メドレー
1位 鮫島 悠輔（2年）
▽400m自由形
2位 古本 怜（1年）
▽400m個人メドレー
1位 鮫島 悠輔（2年）
2位 古木 浩輔（2年）
クラスC女子
▽50m平泳ぎ
3位 近藤 未来（2年）
▽100m背泳ぎ
2位 阪梨 杏奈（1年）
▽200m自由形
2位 有働 毬加（1年）
▽200m自由形
2位 宮本 瑶子（2年）

**第27回県スイミング協会**（12月14日）
〈アクアドームくまもと〉
15才以上男子
▽50m自由形
2位 堀田 諒（2年）
▽50m背泳ぎ
1位 堀田 諒（2年）
2位 原田 大輔（2年）
▽50m平泳ぎ
3位 下田 晴也（1年）
▽100m自由形
1位 東 千尋（1年）
2位 古本 怜（1年）
▽100m背泳ぎ
3位 川端 優太（1年）
▽100m平泳ぎ
2位 鮫島 悠輔（2年）
▽100mバタフライ
2位 下田 晴也（1年）
3位 荒木 大生（1年）
▽200m自由形
3位 古本 怜（1年）
▽200m平泳ぎ
2位 鮫島 悠輔（2年）
▽200m背泳ぎ
1位 川端 優太（1年）
▽200mバタフライ
1位 原田 大輔（2年）
▽200m個人メドレー
2位 古木 浩輔（2年）
▽200mフリーリレー
1位 堀田 諒（2年）
荒木 大生（1年）
東 千尋（1年）
鮫島 悠輔（2年）
15才以上女子
▽50m自由形
1位 宮本 瑶子（2年）
▽50m平泳ぎ
1位 工藤 三愛（1年）
▽100m平泳ぎ
2位 工藤 三愛（1年）
▽200m自由形
2位 有働 毬加（1年）
▽200m背泳ぎ
3位 阪梨 杏奈（1年）
▽200m平泳ぎ
3位 荒木 美羽（1年）
▽200mフリーリレー
1位 有働 毬加（1年）
井手美紗稀（1年）
阪梨 杏奈（1年）
宮本 瑶子（2年）

**第21回熊本県春季選手権**（1月10・11日）
〈アクアドームくまもと〉
高校生以上男子
▽50m自由形
1位 堀田 諒（2年）
▽50m平泳ぎ
2位 鮫島 悠輔（2年）
▽100m平泳ぎ
2位 鮫島 悠輔（2年）
▽50mバタフライ
2位 荒木 大生（1年）
▽100mバタフライ
2位 下田 春也（1年）
3位 荒木 大生（1年）
▽200m自由形
1位 東 千尋（1年）
▽200m背泳ぎ
1位 川端 優太（1年）
▽200m平泳ぎ
1位 鮫島 悠輔（2年）
▽200mバタフライ
3位 原田 大輔（2年）
▽200m個人メドレー
1位 下田 春也（1年）
▽400m自由形
1位 古本 怜（1年）
3位 矢住 勇登（1年）
▽400m個人メドレー
1位 古木 浩輔（2年）
高校生以上女子
▽50m平泳ぎ
1位 工藤 三愛（1年）
▽100m平泳ぎ
2位 工藤 三愛（1年）
▽100m自由形
1位 有働 毬加（1年）
3位 宮本 瑶子（2年）
▽200m平泳ぎ
3位 近藤 未来（2年）
▽200m個人メドレー
3位 工藤 三愛（1年）
▽400m自由形
1位 有働 毬加（1年）
3位 荒木 未羽（1年）

## 空手道部

**全九州新人大会**（11月14～16日）
〈鹿児島県立体育館〉
北ブロック
▽男子団体形 優勝
▽女子団体形 3位
▽男子団体組手 優勝
▽男子個人組手
3位 長尾 浩平（2年）
全九州
▽男子団体組手 優勝

**フェニックス杯**（12月21日）
〈宮崎武道館〉
▽男子団体組手 3位
▽男子個人組手2年生の部
3位 林田 暉紳（2年）
▽男子個人組手1年生の部
3位 浦崎 大誌（1年）
▽女子個人組手1年生の部
3位 寺川 鈴乃（1年）

## 柔道部

**県下高校柔道大会**（10月18・19日）
〈山鹿市総合体育館〉
▽男子団体 優勝
▽60kg級
1位 園田 悠太（2年）
▽66kg級
3位 徳永 航大（1年）
▽81kg級
3位 辻田 雅光（2年）
▽90kg級
2位 土江 幹樹（1年）
▽100kg級
3位 西村高太朗（2年）
▽100kg超級
1位 織方 景太（1年）
▽女子団体 3位
▽57kg級
3位 園田 真姫（1年）
▽63kg級
2位 岩永 実奈（2年）

**全国高等学校柔道選手権熊本大会**（1月24・25日）
〈山鹿市総合体育館〉
▽男子団体 2位
▽60kg級
1位 園田 悠太（2年）
3位 山本 里音（2年）
▽90kg級
3位 土江 幹樹（1年）
▽無差別級
2位 織方 景太（1年）
▽女子団体 3位
▽57kg級
3位 園田 真姫（1年）
▽63kg級
2位 岩永 実奈（2年）
3位 中道 磨美（1年）

## 剣道部

**九州選抜予選大会**（11月15・16日）
〈和水町体育館〉
▽団体 1位
▽個人
1位 佐藤 祐太（2年）
2位 槌田 祐勢（2年）
3位 荒武 将汰（2年）

**県下段別選手権**（11月24日）
〈菊池市総合体育館〉
▽2段
1位 荒武 将汰（2年）
2位 星子 啓太（1年）
3位 梶谷 彪雅（1年）
▽3段
1位 山田 凌平（3年）
2位 持原 光希（3年）
3位 佐藤 祐太（2年）
3位 山本 冬弥（3年）

**青龍旗剣道大会**（12月21日）
〈益城町総合体育館〉
▽団体 1位

**若潮杯剣道大会**（12月26日）
〈国際武道大学〉
▽団体 2位

**全国選抜予選**（1月17日）
〈山鹿市総合体育館〉
▽団体 1位

**九州高校選抜剣道大会**（2月7日）
〈宮崎市立総合体育館〉
▽男子個人
1位 槌田 祐勢（2年）

## 自転車競技部

**熊本県高等学校自転車競技新人大会**（11月1・2日）
〈熊本競輪場〉
▽1kmタイムトライアル
1位 嘉永 泰斗（2年）
▽3km個人追抜競走
1位 嘉永 泰斗（2年）
▽スクラッチレース
2位 嘉永 泰斗（2年）
▽ポイントレース
3位 相葉健太郎（1年）

**九州高等学校自転車競技新人大会**（11月22～24日）
〈熊本競輪場〉
▽カテゴリーA オムニアム総合
3位 嘉永 泰斗（2年）
〈山鹿カルチャースポーツセンター特設コース〉
▽クリテリウム
1位 渡邊 大悟（2年）
3位 嘉永 泰斗（2年）

## バスケットボール部

**ウインターカップ選抜予選**（10月25～26・11月1～2日）
〈第二高校〉
優勝

**伊豆杯**（12月29・30日）
〈福岡県〉
優勝

**新人戦**（1月10～12・17～18日）
〈玉名総合体育館〉
優勝

## ラグビー部

**全国高校ラグビー選手権大会熊本県予選**（11月10日）
〈運動公園〉
3位

**全九州高校新人ラグビー大会熊本県予選**（1月25日）
〈運動公園〉
3位

## ボクシング部

**熊本県高校新人ボクシング競技大会**（11月7～9日）
〈熊本県立体育館〉
▽LW級
1位 河津 勇輝（2年）
▽B級
2位 村上 龍誠（1年）
▽LF級
3位 柴田 健匠（2年）
▽F級
3位 藤芳 隆司（2年）
▽学校対抗 3位

**九州高校新人ボクシング競技大会**（1月23～25日）
〈沖縄県立武道館〉
▽LW級
3位 河津 勇輝（2年）

## 卓球部

**熊本県新人卓球大会**（11月27日）
〈市総〉
2位 岩下 拓馬（1年）
8位 平江 隆典（2年）

## バドミントン部

**熊本県新人大会及び全国選抜大会予選**（11月1・2日）
▽団体 2位

**九州選抜大会**（12月24～27日）
▽団体 3位

## 女子陸上部

**第11回田島直人記念陸上大会**（11月9日）
〈山口県〉
▽100m
2位 福嶋 美幸（3年）
3位 田中 芹奈（3年）
8位 山下 歩花（1年）
▽400m
1位 西口 千尋（2年）
4位 西 香織（2年）
5位 有働 長子（1年）

## 吹奏楽部

**第40回九州アンサンブルコンテスト熊本支部予選**（12月7日）
〈ウイングまつばせ〉
▽金管5重奏
銀賞 竹内 新乃（1年）
白井 綾乃（1年）
一門恵美香（1年）
宮本 真奈（1年）
牧野 桃子（1年）

**第18回熊本県高等学校文化連盟吹奏楽部新人コンクール**（12月21日）
〈ウイングまつばせ〉
銀賞

**第10回JBAソロコンテスト熊本県大会**（1月18日）
〈ウイングまつばせ〉
▽金打楽器部門
トランペット
金賞 竹内 新乃（1年）

## 文芸部

**第42回少年少女俳句**（11月12日）
入選 永島 奈穂（2年）

**第11回公徳文芸賞**（11月29日）
優秀賞 福田 凪沙（2年）
優秀賞 村井 香音（1年）
優秀賞 雪田明日海（2年）

**第27回熊本県高等学校総合文化祭標語募集**（12月2日）
佳作 清水可奈子（2年）

**第5回尚絅大学文学賞**（12月11日）
優秀賞 雪田明日海（2年）

## 書道部

**熊本県高等学校書道展**（12月16～21日）
〈県立美術館分館〉
優秀賞 中村 小春（1年）
奨励賞 平島 由喜（2年）

**読売学生書道展**（1月20～25日）
〈福岡県立美術館〉
熊本市教育委員会賞
橘 里奈（1年）
読売新聞社賞
山本 寛斎（1年）

## 放送部

**第36回九州高校放送コンテスト**（11月23日）
〈東海大学〉
▽朗読部門
入選 谷崎絵美里（1年）

## 合唱部

**第13回熊本県ヴォーカルアンサンブルフェスティバル**（2月1日）
〈荒尾総合文化センター〉
「インプレッシブ賞」受賞

---

# 3年ぶり6度目のセンバツ
## ～明治神宮大会ベスト4～

九州学院野球部は、この春甲子園で行われる第87回選抜高校野球大会に、3年ぶり6度目の出場が決まりました。

昨年秋の熊本大会では熊本工業に快勝して優勝、北九州市での九州大会も沖縄代表の糸満に決勝で競り勝ち優勝しました。

九州の雄として明治神宮大会に出場し、強豪敦賀気比を破り準決勝まで進み仙台育英に敗れましたが、神宮でのベスト4入りの活躍は見事でした。

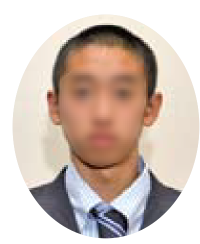
「春のセンバツ」は、3月21日に開幕し、連日熱戦が繰り広げられます。皆様の物心両面のご支援を宜しくお願い致します。

高野連からの連絡を受ける阿部院長（1月23日）

---

**陸上**

## 神林選手（高二）が長崎国体準優勝 3000Mで県新

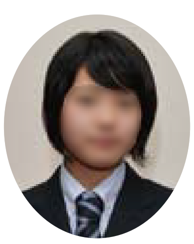


長崎国体陸上少年男子B3000M決勝で、神林勇太選手は8分17秒84の県新記録で準優勝しました。

また、少年女子100Mハードルで、濱岡史奈選手が7位、少年男子A400Mで江藤拓都選手が8位に入賞しました。

**ボクシング**

## 全九州新人女子F級 木庭選手（高二）が優勝 岡山での全国大会へ



1月24日(土)、沖縄県立武道館で行われた第46回全九州高校新人ボクシング競技大会で木庭千里選手（1年）が女子の部フライ級で優勝しました。

全国選抜大会が3月23日から岡山で行われ、木庭選手が、九州ブロック代表として出場します。この大会は全国高校体育連盟、日本ボクシング連盟が主催する女子の部第一回の記念すべき大会です。

**空手**

## 全日本空手女子 沖田選手（高三）三年連続出場

12月6・7日に東京武道館、日本武道館で行われた、内閣総理大臣杯第42回全日本空手道選手権大会の女子団体組手（県別）に、九州学院空手道部の沖田理奈選手（3年）が3年連続で出場しました。

**バスケット**

## ウインターカップに4年連続出場

12月24日、九州学院バスケット部は「東日本大震災復興支援JX－ENEOSウインターカップ全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会」（東京体育館）に4年連続で出場。優勝候補の県立能代工に善戦しながらも72対97で惜しくも敗れました。

**陸上**

## 九州大会を制し都大路へ

12月21日(日)京都・都大路で行われた、全国高校駅伝競走大会に県代表として出場した九州学院は、アンカーの神林選手が区間3位の力走を見せましたが、13位の成績でした。

県大会では区間賞を独占して10連覇し、全九州大会でも好記録で優勝しての全国大会出場でした。

---

# 日本チアダンス選手権 九学ミリアムズ 5位入賞

11月29日、30日に東京体育館で開かれた第14回全日本チアダンス選手権大会決勝大会（日本チアダンス協会主催）POM部門高校生SMALL編成で、九州学院ミリアムズが昨年と同じく5位に入賞しました。また、別編成のミリアムズも同部門のMEDIUM編成で4位でした。

昨年に続き出場した中学のミリアムズjrはPOM部門中学生SMALL編成で10位でしたが、笑顔の素晴らしい演技に大きな拍手を受けました。